

主体的な学びのための「大竹授業スタイル」

授業の流れ

児童・生徒の思考

本時のねらい

課題との出会い

・前時想起 ・めあて、ゴールの明確化



やる気にさせる！

(前時想起から)
今日はこれをやりたいな。

よし！やってみよう！

やってみよう！

課題の共有 (思考のスタートラインをそろえる)

・見通しをもたせる ・既習事項の活用 ・ヒントや手がかりの共有

全員を参加させる！

これならできそうだ！

やってみよう！

自力解決

一人一人に考えをもたせる！

今まで学習したことが
使えないかな。

こうやったら、できそう。

やってみよう！

集団解決 (ペア・グループ学習)

・相手を意識して伝えさせる ・かかわり合いの目的を明確にする



関わり合いの良さを実感させる！

なるほど！
自分と同じだ(違うぞ)
もっといい考えはないか。

今日の学習でわかったこと、
できるようになったことは
これだな。

今日のポイント

まとめ・振り返り (リフレクション)

・ルーブリック評価の活用



分かったこと・できたことを子供の言葉で表現させる！

次にやりたいことは…。
これから必要なことは…。

もっと知りたいな。
自分でもやってみよう。

つなげる

・次の学習, 他教科・他場面, 家庭学習, 生活等とつなげる

授業の学びを広げる・深める！

他教科で使えることは…。
生活に役立つことは…。